

常葉だより

学 校 法 人 常 葉 大 学
 常 葉 大 学 ・ 大 学 院
 常 葉 大 学 短 期 大 学 部
 常 葉 大 学 附 属 常 葉 中 学 校 ・ 高 等 学 校
 常 葉 大 学 附 属 橘 中 学 校 ・ 高 等 学 校
 常 葉 大 学 附 属 菊 川 中 学 校 ・ 高 等 学 校
 常 葉 大 学 教 育 学 部 附 属 橘 小 学 校
 幼 保 連 携 型 認 定 こ と も 園 常 葉 大 学 附 属 と こ は 幼 稚 園
 幼 保 連 携 型 認 定 こ と も 園 常 葉 大 学 附 属 た ち ば な 幼 稚 園
 常 葉 大 学 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 院

第241号

目次

- 2～3 常葉大学瀬名キャンパス
- 4～5 常葉大学
常葉大学短期大学部
- 6 常葉中高・がんばる卒業生
- 7 橘中高・リハビリ病院
- 8 菊川中高
- 9 橘小
令和3年常葉10大ニュース
- 10 とこは幼稚園
たちばな幼稚園
職員のごこび・かなしみ
- 11 よろこびの入賞・入選
- 12 とこはインフォメーション



常葉大学
造形学部長
安武 伸 朗

変わる造形、 変わらない 教育

造形学部ではこれまでも産官学共同の教育により、学生が理論と実践、キャンパスと社会を往復する学びを行い、その成果が作品や製品・サービスとして具体化されてきました。時代とともに造形の手法や対象は変わり続けますが、社会に開かれた教育を行う姿勢は変わりません。新しいカリキュラムで、さらに豊かなキャリアを描く学生が生まれることを楽しみにしています。

造形学部ではこれまで産官学共同の教育により、学生が理論と実践、キャンパスと社会を往復する学びを行い、その成果が作品や製品・サービスとして具体化されてきました。時代とともに造形の手法や対象は変わり続けますが、社会に開かれた教育を行う姿勢は変わりません。新しいカリキュラムで、さらに豊かなキャリアを描く学生が生まれることを楽しみにしています。

「インタビュ方法」を設計する」「アプリの使い勝手をテストする」こうした授業が造形学部のデザイン科目で進んでいます。DX（デジタルトランスフォーメーション）が進む社会の中で、デザイン学生たちに求められる資質は大きく変わりました。経済産業省の第4次産業革命クリエイティブ研究会による報告（2017年）では、企業がデザイン人材に求める力として、「コミュニケーションスキル」に続き「人の持つ、潜在的な気持ちを見出す能力」が2位にあげられ、色彩やデッサンは8番目となりました。デザインやクリエイティブという言葉の定義は時代によって変わりますが、今日の産業界は、装飾を狭いデザイン、使う人の体験を設計することを広いデザイン、さらに経営や教育もデザインの対象と捉えて、社会や生活の革新を生み出そうとしています。

このような変化を捉え、造形学部は令和4年度よりカリキュラムを更新します。特徴は、学ぶ人が卒業後のキャリアパスを自ら計画できることを大切にしている点です。

学生は入学後に、未来のなりたて自分について考えながら「情報やメディアを学ぶデジタルコミュニケーションデザイン領域」

「環境や立体を学ぶ環境デザイン領域」「美術教育やアート全般の教養を学ぶアート領域」の3つの領域の基本を学びます。さらに、「地域の課題解決に関わりたい」「美術教員を目指したい」

「ICT業界で活躍したい」など具体的な目標に対応した「履修モデル」を参考に科目を選ぶことで、学んだ内容が卒業後の人生設計につながりやすい仕組みとしています。なお「履修モデル」は造形学部の卒業生の進路やキャリア形成のデータに基づいて設計しました。

瀬名キャンパスは造形学部、短期大学部音楽科がある文化と創造のキャンパス

デザインとアートの研究・創作活動のための専門設備、アートギャラリーや、演奏のための音楽室、レッスン室等、学生のそれぞれの自発的な学習をサポートする環境が整っています。



瀬名キャンパス学友会

学友会は、入学後、コロナウイルス感染症拡大の影響によって学生活動が制限され、交流の多くの機会が失われています。

このような状況でも、学部、学科の垣根を越えて瀬名キャンパスを盛り上げようと、学生自らが、瀬名キャンパス独自の様々なイベントを企画実行しています。



情熱プロジェクト

瀬名12階~4階の
エントランス等に
観葉植物を設置



キャンパス緑化

12月15日開催



クリスマス会

造形学部

デザインとアートの産官学共同実践を通して、
学生が地域社会に新しい価値を生み出しています

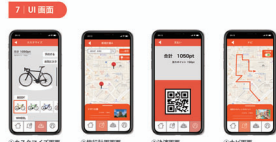
デザインとアートの3領域（2021年度入学生までは4コース）でクリエイティブの力によって、社会に貢献できる人材の育成を進めています。特徴の1つが実践的な活動。地域社会の多くの団体と共同した産官学場で「体験のデザイン」や「ものづくり」を実践的に学びます。

3領域の専門科目（2022年度より）

デジタルコミュニケーションデザイン領域

（現ビジュアルデザイン、デジタル表現デザインコース）

グラフィック、映像、イラストレーションなどのコンテンツ科目と、情報デザイン、サービスデザイン、ソーシャルデザインといった応用科目で知識と技術を学びます。



①自転車ナビアプリ
②地図アプリ
③QRコードアプリ
④SNSアプリ

環境デザイン領域

（現環境デザインコース）

プロダクトや空間に関わるデザイナー、プランナー、建築家を育成するために、モノ・コト・バ（物・事・場）のデザインを理論と実践を通して学びます。



アート領域

（現アート表現コース）

イラストレーション、油絵、日本画、版画、写真、映像、彫刻、インスタレーションなど多様な表現を、デジタルとアナログを用いて横断的に学びます。



ビジュアルデザイン+デジタル表現デザインの実践

静岡市こどもクリエイティブタウン『ま・あ・る』との協働によるワークショップデザイン

ビジュアルデザイン、デジタル表現デザインでは、理論と社会実践を組み合わせた授業を行なっています。今年度は静岡市こどもクリエイティブタウン『ま・あ・る』と連携し、調査や企画のための「デザインシンキング」の知識を元に60名の学生がグループワークを行い、小学生に主体的な学びを促す教育プログラムのデザインを提案しました。



環境デザインの実践

静岡県消防学校における燃焼実験用、模擬家屋、家屋模型の製作

環境デザインの土屋ゼミでは、2020年から静岡県消防学校と連携して燃焼実験用の模擬家屋を製作しています。学生たちは木造の構造と施工を6畳大の実物で学ぶことができ、消防学校では消防職員や消防団員の教育訓練のために使われます。また、住宅の火災をシミュレーションするための模型も製作し、2021年には静岡市消防局にも提供しました。



環境デザインの実践

「こどものくに」企画制作をグランシップで公開



毎年ゴールデンウィークに開催されているグランシップ「こどものくに」の企画・制作に造形学部学生が関わっています。2021年度は「まる」「球体」をテーマとした様々なアトラクションや手持ち遊び等を制作しました。搬入、設営作業から当日のボランティア運営も担当し、多くの子供たちや保護者の方々の反応を学び、造形活動の効果を研究しています。



デジタル表現デザインの実践

静岡市立日本平動物園と協働してノベルティグッズを開発

静岡市動物園協会からコロナ禍におけるビジネス活性化の相談を受けて、トレーディングカードを例にして、動物園の利用者が購入するグッズをデザインしました。学生は顧客の心理や行動を想定し、数多くのプロトタイプを作成してプレゼンテーションを行ないました。授業終了後も依頼者とともに製品化に向けた協議を続けています。



常葉大学 瀬名キャンパス



短期大学部 音楽科・専攻科音楽専攻

県内唯一の音楽を学ぶ高等教育機関

音楽を生涯の友とできる豊かな人間性を養うことにより、音楽界や社会に貢献できる人材を輩出しています。

作編曲専攻

創造する力

総合音楽専攻

社会に適用する力

声楽専攻

伝える力

ピアノ専攻

自己を表現する力

管弦打楽器専攻

協働する力

数多い進路の選択肢

さらに学びを深めたいと思ったら、専攻科へ進学することもできます。より専門的に学んだ専攻科の修了生は音楽教室の講師などに就職するほか、大学院へ進学する学生もいます。夢の実現をサポートします。



高度な実技指導

それぞれの目的に応じて能力を研鑽することを目指しています。教員は、活発な研究・演奏活動によって得た成果を学生に還元し、少人数教育のメリットを活かした徹底した学生指導を行います。公開レッスンでは、国内外で活躍する音楽家から指導を受けることができます。

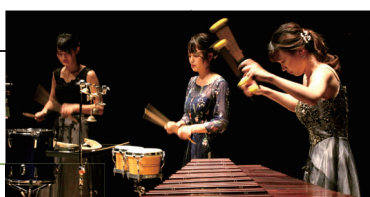


豊富な演奏機会

音楽科定期演奏会

オーディションに合格した学生による演奏会で、このステージに立つことは、学生の目標の1つになっています。運営にも学生が参加し、演奏会の成り立ちを理解しています。

関連講義：「室内楽研究」「演奏会演習」「伴奏演習」「指揮法」



吹奏楽定期演奏会

2010 年度から、『ウィンド・オーケストラ』として吹奏楽の定期演奏会を開催しています。幅広い時代の作品を取り上げ、1年間の練習の成果を発表します。



関連講義：「アンサンブル演習」「音楽実践」「アンサンブル」「音楽表現研究」「表現」

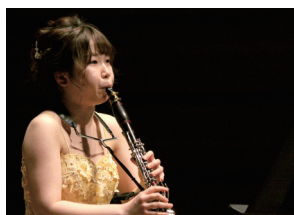
専攻別演奏会

専攻それぞれの特性に沿って企画される演奏会で、専攻実技のレッスンやアンサンブルの授業を通して培った演奏を披露する場として位置付けています。



関連講義：「アンサンブル演習」「音楽実践」「アンサンブル」「音楽表現研究」「作品制作」「器楽」「声楽」「表現」

卒業演奏会



最後の実技試験成績優秀者による演奏会です。音楽科学生生活2年間で積み重ねた演奏経験の集大成となる舞台です。

関連講義：「器楽（管弦打楽器）」「器楽（ピアノ）」「声楽」

修了演奏会

音楽科を卒業後、専攻科へ進学した学生の最後の実技試験成績優秀者による演奏会です。音楽科と専攻科合わせて4年間で積み重ねた演奏経験の集大成となる舞台です。



関連講義：「主科管弦打楽器」「主科ピアノ」「主科声楽」「主科作編曲」「修了研究」

瀬名の会

瀬名キャンパスには、大学の造形学部と短大の音楽科をまとめ、キャンパスのさらなる活性化を目的に組織された「瀬名の会」（教職員の代表6名で構成）があります。キャンパス施設・環境の改善に努めるとともに、瀬名キャンパス学生会と協力し、瀬名キャンパスならではの活動を企画・支援しています。



瀬名キャンパス



造形学部生の作品展示



作品展示作業も自分たちで



今日のランチはキッチンカーのオムライス

公式ホームページは
こちらで。



常葉大学

静岡草薙・静岡瀬名キャンパス

第4回心薙祭(大学祭)開催

11月6日・7日、常葉大学静岡草薙キャンパスにて、第4回心薙祭が開催されました。第4回心薙祭「やつ「You」ty Challenging Yourself as a key to Finding New Happiness」主題の「やつ「You」ty Challenging Yourself as a key to Finding New Happiness」は、自らが鍵となって挑戦し、新たな幸せへとという意味があります。本年度は心薙祭実行委員会(村松美祐紀委員長)が中心となり、開催の形態を学生の学修活動における成果発表の場として新たに企画し、挑戦しました。両日で、延べ2,300名の方がお越しになり、キャンパス内に学生の活気が溢れました。



経営学部

マークイズ静岡でのコラボ企画 「おうえんボード展」を開催

8月10日から29日まで、マークイズ静岡の3Fで常葉大学附属たちはな幼稚園とのコラボ企画「おうえんボード展」を開催しました。
経営学部坪井ゼミでは、2018年度より実践的なマーケティングに取り組んでおり、マークイズ静岡においても、コラボ「stage」の開設、運営、イベント企画などの提案をしています。
今回の企画「おうえんボード展」では、オリンピックをテーマに園児たちによって制作された作品を展示するとともに、開催期間中、展示の様子をコラボインスタ「公式」マークイズ静岡×常葉大学マーケティングゼミを通じて、作品紹介やプロモーションの展開をしました。



静岡瀬名キャンパス

学友会主催クリスマス会 2年ぶりに対面形式で開催

瀬名キャンパスでは、12月15日に学友会企画による「クリスマス会」を開催しました。当日は、多くの学生の皆さんが参加し、盛況のうちに無事終了することができました。
瀬名キャンパス学友会の強い思いで企画された今回のクリスマス会は、造形学部の学生と音楽科の学生の合同の演奏で締めくくりました。
「クリスマス会」は、瀬名キャンパスの学生の皆さんの「学生活動」を取り戻す機会となりました。また、運営した瀬名キャンパス学友会のメンバーにも大変良い一歩になりました。
この経験を糧にさらに瀬名キャンパスを盛り上げる活動が行われることを期待したいと思います。



造形学部

「鎌倉殿の13人伊豆の国大河ドラマ館」 メインビジュアルのデザイン開発

昨年12月、伊豆の国市からの依頼で「鎌倉殿の13人伊豆の国大河ドラマ館」のポスターやチラシなどのメインビジュアルのデザイン開発を行いました。
教員と8名の学生が2チームに分かれてデザイン案を制作し、審議の結果、「オリジナルタイポグラフィ(文字のデザイン)」案が採用されました。

これは、「大河ドラマ」「鎌倉殿の13人」「伊豆の国市」にまつわるモチーフをイラスト化したもの。歴史上の人物はもちろんのこと、名産のワサビやイチゴなど伊豆の国市ならではのグラフィックで構成。山下市長からは「斬新なデザインで気に入った。若い感性でPRしてもらえるのはありがたい」と感謝の言葉をいただきました。



造形学部

産学協同の シビックプライド研究 「鷹匠今昔物語」 ウォールのデザイン

造形学部の学生と教員によるサードデザイン研究団体「未来デザイン研究会」では、大和ハウス工業株式会社横浜支社マシソン事業部と共同で、静岡市駿河区鷹匠に建設中マシソンの仮囲い壁面グラフィックの企画と制作を行いました。
学生10名は、専門的なデザインリサーチの手法を活用して、7月から9月にかけて文献調査や市民インタビューを通して研究とビジュアル開発を進め、江戸から現代に至る市民生活や風物を視覚化した「鷹匠今昔物語」として横15m、縦2.5mのグラフィックが11月8日に敷設されました。
このプロジェクトにより、学生が静岡市や鷹匠の価値を知ることができたとともに、企業との協働においてプロジェクトマネジメントの重要性を実感することができました。



常葉大学

常葉大学短期大学部

公式ホームページは
こちらで。

静岡水落キャンパス

防犯サークルJUSTICE
自転車盗難防止キャンペーン

10月20日水落キャンパス駐輪場にて、防犯サークルJUSTICEは静岡中央警察署や静岡市生活安全課と連携し、自転車盗難防止啓発キャンペーンを実施しました。県内の自転車盗難被害の約7割が無施錠であったということで、2種類の鍵をかける「ツーロック」のチラシを学生に配布しました。

部長の南城さんは、「大学が管理している駐輪場だから安心という考えでは、自分の自転車を盗難から守ることはできません。盗まれて後悔しないよう、自転車にはしっかり鍵をかけて、積極的に防犯活動を行って欲しいです。」と話してくれました。

静岡水落キャンパス
保護者相談会

9月25日、水落キャンパスにて「保護者相談会」を開催しました。例年は「保護者懇談会」として、学科別懇談会や就職ガイダンス等を実施していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は就職・進路や公務員対策の説明会は保護者の方向けにYouTubeで配信し、当日は指導教員との個別面談のみの実施となりました。



当日は87組の保護者の方にご参加いただき、終了後のアンケートでは「先生から直接お話を聞けてとても良かった、安心した」「短時間だったが、丁寧に説明していただけた」との感想を多くいただきました。来年度以降は、新型コロナウイルス感染症が収束し、保護者の皆様とより密接に情報交換を行うことができれば、プログラムを実施したいと願っています。

健康プロデュース学部

ここは鍼灸接骨院で臨床実習

健康系道整復学科の3年生と4年生が、10月から12月にかけて、附属ここは鍼灸接骨院で臨床実習を行いました。

実習生は、臨床経験豊富な教員スタッフの指導の下、本学の学生や教職員の協力者に対し、学内にある充実した治療機器を利用して模擬施術を行いました。実習生からは「教科書で学んだことと実習では勝手が違いとても刺激的な体験になっていた」という感想がありました。実習に協力した職員は「教員スタッフが入れ替わりで見ているので不安はなかった。実習生も顔見知りの学生や教職員が相手であるため、緊張の中にも積極的な行動が見られました」と話してくれました。



健康プロデュース学部

浜松市との連携授業
「自分でできるセルフケア」開催

10月30日、浜松市立与進中学校の生徒13人に対し、健康鍼灸学科の学生が体験講座「自分でできるセルフケア」を開催しました（浜松市との連携事業）。



運動前のストレッチ・体幹トレーニングの後、刺さない鍼によるセルフケアを指導・実践しました。受講者からは「刺さない鍼で体を改善できることが分かった」「学んだ事を活かしてけがを予防したい」などの感想をいただきました。

浜松キャンパス

女子バレーボール部
東海リーグ2部残留決定

2021年度 第152回東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会が10月12日～24日に行われました。今季大会から3年ぶりに2部に昇格した女子は過密な日程の中、3勝4敗の成績で2部残留が決まりました。コロナ禍で9月はあまり練習ができませんでした。チームの結束は固く、それぞれの役割を果たし、この結果につながりました。4年生2名は最後のリーグ戦となりましたが、後輩にさらなる飛躍を託しました。



短期大学部音楽科

浜松修学舎中高吹奏楽部との
ジョイントコンサート

10月31日に、浜松市に新設されたサライ音楽ホールで、浜松修学舎中高吹奏楽部と音楽科ウィンド・オーケストラとのジョイントコンサートが開催されました。9月末まで続いた緊急事態宣言の影響で、練習時間が大きく削られた中で、学生たちは精一杯の高みを目指した演奏をし、盛況裡に終わることができました。



公式ホームページ
はこちらで。



常葉大学附属常葉中学校・高等学校

常葉中学・高校

体育祭

10月19日草薙総合運動場体育館（このはなアリーナ）にて常葉中・高体育祭を開催しました。昨年度に続き、感染症対策をしっかりと行いました。今年度は、「物取り合戦」と「台風目リレー」が追加され全13種目です。中でも、生徒に人気の「障害物競走」と「物取り合戦」は白熱していました。さらに、集団対抗リレーでは教員チームも足の早いメンバー揃い、接戦が繰り広げられました。

今回から文化祭で作成したクラスTシャツを団体種目で着用しました。各色別（赤・青・黄）組ごとの団結力が一段と高まったように感じます。最終結果は、優勝「黄組」でした。

閉会式は応援席で行われましたが、その分生徒達が注目し、心温まるような思い出に残る表彰となりました。



縦割りキャンプ活動

常葉中学

10月26日に日帰りで朝霧野外活動が実施されました。まかいの牧場では、動物にふれ合う生徒たちの姿が見られました。朝霧野外活動センターでは、学年の垣根を越えた縦割り班でカレー作りに取り組んでいました。日頃から上級生、下級生の関わりが多い常葉中ですが、今回の活動で一層親睦が深まりました。



常葉高校

芦川うららさん来校

卒業生の芦川うららさんが、体操世界選手権大会の報告と進路報告を兼ねて来校されました。67年ぶりとなる平均台で金という素晴らしい演技に感動しました。また、在校生のために東京オリンピック決勝で着たレオタードを寄贈していただきました。これからの活躍も期待しております。



公式Instagram開設

常葉中学・高校

常葉中・高は7月末に公式Instagramを開設しました。学校行事や授業の様子はもちろんのこと、保育の掲示物や日常生活を投稿しています。ぜひ、お気軽にご覧下さい。

Instagram

ID:tokohakoukou



がんばる卒業生

常葉学園短期大学 保育科保育専攻科
平成20年度卒業

絵本作家

むらまつ けいじさん



●学生生活について

自分の夢であった幼稚園の先生になるために、保育の勉強ができること、色々な学びを得ることが楽しい毎日でした。また、常葉短大の男子学生第1期生として、誇りを持って男子10人で女子に負けぬよう日々を過ごしていました。短大の2年間では物足りず、幼稚園教諭1種の免許を取得するために専攻科にも行きました。

●現在のお仕事

幼稚園教諭として8年間働いた後、「生きた証を形として残したい」「子どもたちに挑戦し、夢を叶える姿を見せたい」と感じ新たな夢、絵本作家に転職しました。

現在は作家として6年目になり、絵本を作ったり、イラスト作成をしたり、ワークショップ、イベントなどで絵本の読み語り、絵を描く楽しさなどを子どもたちと一緒に共有する活動をしています。

自分が歩んできた道は、全て繋がっていて最近では常葉短大からゲストスピーカーとして呼んで頂いたり、地元の幼稚園、保育園などから声をかけて頂き、園に訪問しワークショップを開催したりしています。今後も絵本を作るだけでなく、絵本や、絵を描くことの楽しさを子どもたちに伝える、体験してもらおう、絵本作家としてのオリジナルのスタイルを追求し続けていきたいと思っています。

●後輩へのメッセージ

自分が本当にやりたいこと、毎日ワクワクできることを見つけてほしいと思います。実際にやってみて、合わなかったりやりたいことじゃなかったら、また探せばいい。夢は、何度変えてもいい。

でも、決めたからには中途半端にはせず、覚悟を持ち、とことん楽しみながら成長し、叶えてほしいです。

覚悟を決めたら、道は拓けます。皆さんには『可能性』しかないですから。

常葉大学附属橘中学校・高等学校

公式ホームページは
こちらで。



橘高校

体育祭

10月25日、草薙陸上競技場にて高校体育祭が開催されました。雨が心配されましたが、3年生にとっては最後の大きな行事ということもあり、空模様を伺いつつの開催となりました。昼頃に降り始めた雨により、午前中のみとなりましたが、リレーや長縄など団体種目を優先し、全員が競技に参加することができました。また、例年尚志祭の開会式の最後を飾る「Viva橘」を、体育祭で実施。感染症対策の中で例年通りの形とはいきませんが、橘の伝統の一つを引き継ぐことができました。冬の気配を感じる冷たい空気を吹き飛ばす、熱い体育祭となりました。



橘高校

英数科 修学旅行

11月9日～12日に広島・島根へ3泊4日の修学旅行に出掛けてきました。

出発時、静岡は雨天でしたが、到着した広島は天気に恵まれました。フェリーで宮島へ渡り、厳島神社を参拝。鹿の出迎えにホッとししました。2日目は、原爆ドームや平和記念資料館を見学し、展示品や映像を通して、改めて平和の大切さを考える機会を得ました。午後は島根県にある「石見銀山」を訪れ、レトロな街並みを散策しました。3日目は、日本庭園ランキンで18年連続1位の足立美術館へ、そして、「水木しげるロード」と「松江城」を訪れました。小船から見上げる堀川沿いの風景と、城から見下ろす城下町の風景は、とても印象深いものでした。4日目は出雲大社の参拝と散策をしました。歴史的建造物の重厚な佇まいに圧倒されつつも、参拝路に立ち並ぶ沢山のお店に心をときめかせました。



橘中学・高校

中学 高校 女子サッカー部 ともに全国大会出場

中学は第26回全日本U-15女子サッカー選手権大会東海地区予選において、東海2位で全国大会へ出場。高校も東海2位で、第30回全日本高等学校女子サッカー選手権に出場することができました。今年もコロナ禍で練習や試合ができない時期がありましたが、共に大舞台へ進むことができました。



橘中学

体育祭

11月2日、体育祭を実施しました。気持ちの良い秋晴れに恵まれ、赤組と青組の熱い戦いが繰り広げられました。昨年に引き続きコロナ禍での開催になりましたが、競技に密を防ぐ工夫を取り入れ実施しました。1番のハイルイトは「ダンス合戦」。約1ヶ月をかけて、3年生を中心に作り上げてきたダンスを各組それぞれで披露しました。隊列を組み変わり、振り付けがきつちりと揃ったダンスは壮観でした。最後はお互いの健闘を讃え、笑顔で終わることが出来ました。



橘中学

ICT教育を推進中

橘中学校では昨年度春から、iPadを一人一台無償貸与し、学校生活の中で活用しています。運用を開始して約2年が経とうとしている中、もうすっかりなくてはならないものになりました。Wi-Fiやテレビモニタなど、全教室で環境が整い、ほぼすべての授業でiPadを活用しています。持ち帰りも実施し、学びを継続的なものとしていきます。その結果、宿題の提出やプレゼン資料の作成を通し、主体的に学ぶ姿勢が育ってきているほか、漢字検定合格者の増加など、学力の向上にも効果が出ています。また中学職員のほぼ半数がApple teacherの資格を取得しました。このICT教育を活かし、生徒達が自ら学び続ける力をつけ、社会の中で活躍してくることを願っています。



常葉大学リハビリテーション病院



当院の看護師は患者様の身体状態の管理、リハビリ看護を行っています。その中でも特に、カンファレンスは重要な業務のひとつです。療法士など多職種職員が集合し、患者様の状態、夜勤者からの申し送り・検討事項、医師の指示変更を行います。日々の仕事内容や問題点等を情報共有することで、業務の効率化を図っています。人生百年時代、九十歳超えの患者様がリハビリに励む姿に力を感じながら、これからもより良い看護を目指します。

リハビリ病院

看護師のお仕事 「カンファレンス」の 重要性

公式ホームページ
はこちらで。



常葉大学附属菊川中学校・高等学校

菊川中学

修学旅行

11月9日から12日まで、九州へ修学旅行に行ってきました。弥生時代の雰囲気味わった吉野ヶ里遺跡、悪天候の影響で離れたところから全体像を見た世界遺産軍艦島、復興した熊本城、イルミネーションに輝く中を楽しんだハウステンボスなど、様々に見聞を広めました。また、原爆資料館をはじめとした長崎市内の見学、被爆者の貴重な講話、平和祈念館での千羽鶴の奉納などを通して、改めて平和を願う気持ちを強くしました。最後の見学地は太宰府天満宮、たくさんさんの思い出を胸に帰途につきました。菊川市観光大使として、菊川茶のPR活動も行い、貴重な経験と出会いをした修学旅行となりました。



菊川高校

みんなのアソビバ in プラザきくる広場

11月3日、NPO法人アートコラールきくがわの「まち×人×アートプロジェクト」との協働事業「みんなのアソビバ」が開催されました。今回は小笠原高校の「小さな収穫祭」と初のコラボ開催となり、本校2年生のリーダーがデザインした共通のスタッフバッジをつけて活動しました。小さな収穫祭の商品にも、同じデザインのシールが貼られたものが販売されました。天候にも恵まれ、昨年を上回る多くの親子連れの方が来場してくださいました。



菊川中学

全校交流会

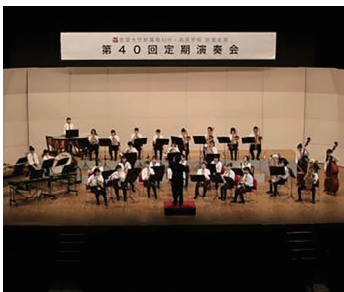
10月21日、縦割り班で全校交流会が行われました。今年度は感染症対策を行いながら、縮小して実施しました。午前中は、講堂での出し物発表会。縦割り班が2つずつグループを組み、ダンスや劇、漫才、さらにはヲタ芸まで様々な出し物を披露しました。ステージ上の生徒たちもそれを見る生徒たちも本当に楽しそうな様子でした。午後は屋外に出て、レクリエーション活動。息を合わせて一歩一歩がんばった7人8脚、運も試されたじゃんけんりりーなどが教員企画として行われ、また、生徒会企画では、菊中の「未成年の主張」、全校交流会では恒例になった「猛獣狩り」が行われました。秋の1日を皆で楽しみました。



菊川中学・高校

吹奏楽部定期演奏会

6月6日、菊川中高吹奏楽部の第四十回定期演奏会が、菊川文化会館アエルで行われました。まずはクラシックステージで観客を感動させると、次のポップスステージでは、ディズニープリンセスメドレーや、菊川といえはおなじみの「ラテン菊川」の曲などで聴衆を魅了しました。



菊川高校

球技大会

10月27日、高校球技大会が行われました。「応援は自分のクラスのチームのみで、マスクをしたまま、大きな声を出さない」という制限つきでしたが、全校生徒の熱い思いが通じたのでしようか、好天に恵まれました。バレー、バスケット、サッカー、フットサル、キックベースボールと、全員がそれぞれの種目で力いっぱい汗を流しました。



菊川高校

美術・デザイン科 修学旅行

11月15日～18日、美術・デザイン科の2年生が犬島・倉敷（岡山県）、直島・豊島（香川県）へ3泊4日の修学旅行へ行ってきました。

新型コロナウイルスと緊急事態宣言も影響し、例年より一ヶ月遅く、泊数も減らしての実施となりました。生徒達にとっては制約が多いなかでの研修となりましたが、感染症対策も念入りに行い、気候にも恵まれ、アート巡りやスケッチと充実した日々を過ごし、今後の進路や創作活動の一助と良い思い出になりました。



常葉大学教育学部附属橘小学校

公式ホームページは
こちらで。



橘小 橘ふれあいまつり

11月6日に2年ぶりの「橘ふれあいまつり」がありました。6年生がクラスごとにゲームコーナーを考えたり、後援会のお父さん方が射的やPKなどのゲームをやってくれたりしました。評議員のお母さん方も手作り品の販売や駄菓子の販売など様々なブースを開いてくれました。池谷先生の古本市やピーター先生のケーキは、今年も大盛況でした。いつもより短い時間の開催になりましたが、色々な買い物やゲームができ、笑顔あふれる橘ふれあいまつりとなりました。協力してくださった保護者の方々、ありがとうございました。



橘小 それぞれの運動会

10月22日～10月29日、今年の運動会は、学年ごとに開催しました。各学年、個人走とリレーと演技を行いました。1年生は、「スマイル1年生」。2年生は、「オリンピックの曲に合わせてフラッグ運動」。3年生は、「かっぱエイサー」。4年生は、「たねはなソラン」。5年生は、「一人技と表現運動」。6年生は、「組曲『惑星』」に合わせて表現運動」を披露しました。どの学年も意欲の合う演技やかわいいダンスを披露しました。中でも6年生は、一人技・二人技・群の動き方を意識しながら取り組み、素敵な演技を見せてくれました。詳しくはHPを御覧ください。



橘小 第三十八回オーケストラ学習発表会

12月7日に清水マリナートで「オーケストラ学習発表会」がありました。今年もコロナの影響で、十分な全体での練習ができない中でも練習を積み重ねてきました。1年生は、「草競馬」「雪」。2年生は、「聖者が街にやってくる」「おおスザンナ」。3年生は、「オペラリナルド」より「アリア」。4年生は、「クリスマス・ミュージック」「There's Music in the Air」耳をすませば、メロディーが。5年生は、「ワルツの名作メドレー」金と銀・メロ・ワイドウ。威風堂々 第1番より「希望と栄光の国」。6年生は、「交響曲第9番」「新世界より」第2楽章、第4楽章「クリスマスソングメドレー」を演奏しました。今年も素敵な演奏会でした。



橘小 秋の遠足(三年生)

10月25日に校外活動の一環として、富士サファリパークに行ってきました。ライオンやトラを間近に見て、大興奮の一日になりました。



令和3年度 学園誌 『より高きを目指して』 感想文コンクール

附属中学、高等学校の新生は、入学時に配布される学園誌『より高きを目指して』を読み、学校法人常葉大学の概要や歴史について理解を深め、感想文を書きます。応募総数1091点の中から優秀な作品が選ばれ表彰されました。

最優秀賞(3名)

(常葉高) 山田 楓
(橘高) 早川 咲花
(橘高) 佐藤 志美

優秀賞(6名)

(常葉高) 小川 茜
(常葉高) 海野 希帆
(橘高) 米倉 桃香
(橘高) 白鳥 幹太
(橘高) 杉本 虹向
(橘高) 岩倉 百伽

入選(18名)

(常葉中) 松下 愛美
(常葉中) 松本 舞
(常葉中) 佐野 麻帆
(常葉中) 鈴木 愛奈
(常葉中) 神尾 百々子
(常葉中) 間宮 亜月
(橘中) 長野 莉子
(橘中) 川口 真楓
(橘中) 大村 楓
(橘中) 石川 いろは
(橘高) 金澤 史奈
(橘高) 藤巻 青海
(橘中) 野島 陽之介
(橘中) 外岡 ちより
(橘中) 井上 結希
(橘中) 山本 心春
(橘中) 小崎 愛央
(橘高) 石山 歩果

令和3年 常葉10大ニュース

法人本部 管理規則などの見直しに伴う法人規程体系の再整備

- 1 新型コロナワクチン職域接種の実施で地域貢献
静岡(草薙、水落)、浜松の3キャンパスで実施しました。
- 2 第2期中期計画(令和3年度～令和7年度)スタート
法人全体の大きな方針を示しました。
- 3 常葉大学・常葉大学短期大学部がバナンスコードを策定
大学・短大の方針を明確にしました。
- 4 高大接続教育による附属高校の新入試制度スタート
本格的な高大接続教育の新たなスタートをきりました。
- 5 常葉大学短期大学部学長に江藤秀一常葉大学学長が就任(兼任)
大学と短大の同歩調を強化していきます。
- 6 Society5.0時代の教育の推進
附属の小学生、中学生に一人1台のiPadを導入し、ICT教育を充実させました。

卒業生の活躍

常葉高卒 戸川うららさん 体操(平均台)オリンピック6位入賞 世界選手権金メダル
菊川高卒 渥美万奈さん 山崎早紀さん ソフトボール オリンピック金メダル

運動活動の活躍

常葉高 新体操部 全国高校総体 団体 優勝(2連覇)
鈴木希歩 個人総合 第3位 フープ 優勝
橘高 女子サッカー部 全日本高校女子選手権出場(3年連続)
橘中 女子サッカー部 全日本U-15女子選手権出場(6年連続)
菊川高 空手部 男子団体形・組手 女子団体組手 全国高等学校選抜大会出場

文化活動の活躍

常葉中・高 吹奏楽部 日本管楽合奏コンテスト全国大会 高校A部門 優秀賞
橘高 美術部 谷口 瑠音 全国高等学校総合文化祭美術・工芸部門 出品
橘小 「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクール 学校賞 優秀校
服部真子 文部科学大臣賞 水村穂希 優秀賞
「動物愛護の作文コンクール」
鈴木暖音 環境大臣賞

幼保連携型認定こども園 常葉大学附属とこは幼稚園・たちばな幼稚園

とこは幼

6月に植えた苗が大きくなり、11月末にさつまいもの収穫を行いました。そのさつまいもを使って、年長さんと一緒に焼き芋パーティーをしました。年長さんにお芋の包み方を教えてもらい、いざ火の中へ…。待っている間、煙や炎がもくもくしているのを見て「早く焼き芋出来ないかな：」「まだかな、まだかな」と待ちわびている様子でした。途中で2歳児さんが見に来ると「今、焼き芋やってるんだよ」や「火に近づくと危ないよ」とお兄さんお姉さんらしく声をかけてあげる姿が見られ、微笑ましく思いました。約1時間半後、さつまいもを割ってみるとホッパホッパの焼き芋の出来上がり！「わあ、おいしーそう」「早く食べたーい」と次々に声があがりました。いざ食べてみると「あまーい」「みてみて、紫のお芋だよ」と言いながらとてもおいしそうに焼き芋をほおばる姿が印象的でした。

たちばな幼

秋の心地よい風を感じる11月、たちばな幼稚園の子ども達はお天気の自然に触れながら過ごしました。0・1・2歳児はほかほかとした日差しの中、お散歩へ出かけました。色づいた葉っぱや花を見つけて興味津々な子ども達。小さいながらも発見したものを一生懸命に伝えようとする姿はとても可愛らしいです。

3・4歳児は園庭でピクニックごっこレジャーシートを敷いてお弁当を食べました。昼食後は、幼稚園に生きているみかんを摘んで食べました。「いい匂いがするね」「つるつるしているよ」と子ども達はみかんをよく観察。自分で見たり触れたりするとたくさん発見がありますね。秋もたくさんさんの自然に触れて、元氣いっぱいの子ども達でした！

秋を楽しむ子どもたち



園児たちの様子はこちらで。
ブログ『たちばな幼稚園 園生活の様子』



楽しみにしていた 焼き芋パーティー



園児たちの様子はこちらで。



『とこは幼稚園 ダイアリー』



ここはインフォメーション

早くも令和5年度に向けての附属小・中学校の説明会が予定されています。

*** 詳細は各校HPをご覧ください(Web申し込みが必要です)。**

橘小	常葉中	橘中	菊川中
年中年少児対象学校説明会 2/19(土) 10:00～12:10 オンライン配信で実施 ●授業参観 ●校内見学 	学校説明会(小学5年生以下対象) 2/11(金・祝) 9:30～11:30(9:00～受付) ●在校生の発表 ●学校紹介 ●校舎見学 ●「ジュニア英会話」授業体験 ●個別相談 	学校説明会(小学校5年生以下対象) 3/12(土) 9:30～11:30(9:00～受付) ●学校紹介 ●生徒交流会 ●施設見学 	小学校4・5年生対象説明会 2/19(土)・3/5(土) 14:00～16:00 ●学校紹介 ●校舎見学 ●「7つの習慣J」授業体験 
			

*** 実施内容や期間が変更になる可能性があります。詳細は各所属のHPをご覧ください。**

常葉大	▶ 第18回造形学部卒業制作展	1/27(木)～30(日)10:00～17:00	常葉ギャラリー 3号館学生ホール他(静岡瀬名キャンパス)	
	▶ 一般入試(前期)	試験(2/1(火)・2(水))	静岡草薙キャンパス・浜松キャンパス・浜松駅前会場・沼津会場ほか地方会場	詳細は入試・受験サイト「トコナビ」大学入試情報をご確認ください。
	▶ 共通テストプラス入試			
	▶ 共通テスト利用入試(前期)	試験(造形実技のみ)2/2(水)	(造形実技のみ) 静岡草薙キャンパス	
	▶ 一般入試(後期)	出願(2/7(月)～2/24(木)) 試験(3/8(火))	静岡草薙キャンパス・浜松キャンパス	
	▶ 共通テスト利用入試(後期)	出願(2/7(月)～2/24(木)) 試験(造形実技のみ)3/8(火)	(造形実技のみ) 静岡草薙キャンパス	
常葉短大	▶ 社会人入試Ⅱ期・帰国生入試Ⅱ期	出願(2/7(月)～2/24(木)) 試験(3/8(火))	静岡草薙キャンパス・浜松キャンパス	詳細は入試・受験サイト「トコナビ」短大入試情報をご確認ください。
	▶ 一般入試(前期)	試験(2/2(水))	静岡草薙キャンパス・浜松キャンパス・浜松駅前会場・沼津会場ほか地方会場	
	▶ 共通テスト利用入試(前期)	試験(※1)2/2(水)	※1(試験会場での実技試験選択者のみ) 静岡草薙キャンパス	
	▶ 一般入試(後期)	出願(2/7(月)～2/24(木)) 試験(3/8(火))	静岡草薙キャンパス・浜松キャンパス	
	▶ 共通テスト利用入試(後期)	出願(2/7(月)～2/24(木)) 試験(※1)3/8(火)	※1(試験会場での実技試験選択者のみ) 静岡草薙キャンパス	
	▶ 社会人入試Ⅱ期	出願(2/7(月)～2/24(木)) 試験(3/8(火))	静岡草薙キャンパス	詳細は入試・受験サイト「トコナビ」オープンキャンパス・イベントをご確認ください。
	▶ オープンキャンパス	3/12(土)	静岡草薙・瀬名キャンパス	
	▶ 第12回ウィンドオーケストラ定期演奏会 東部公演 静岡講演	2/5(土)18:00開演 2/8(火)18:30開演	長泉町ベルフォーレ 静岡音楽館 AOI	
	▶ 専攻別演奏会(声楽・ピアノ・作作曲)	2/15(火)14:00開演	清水文化会館マリナート小ホール	
	▶ 第53回卒業演奏会(音楽科)	2/24(木)18:30開演	静岡音楽館 AOI	
橘小	▶ 第51回終了演奏会(専攻科音楽専攻)	2/25(金)18:30開演	静岡音楽館 AOI	
	▶ 橘っ子美術展	2/4(金)～2/19(土) 授業中いつでも	本校(駐車場あり)	各学年の図工の作品を展示しています。御自由に御覧ください。
	▶ 後期入試	2/2(水)10:00～	本校(駐車場あり)	詳細はHPを御覧ください。
	▶ 持久走記録会	2/5(土)8:30～10:50	本校グラウンド	各学年に合わせた距離を、個々のめあてに向かって走ります。